

記入例（両面印刷）

様式第1号（第9条関係）

令和〇年〇〇月〇〇日

八頭町長 様

提出日をご記入ください。

申請者住所 鳥取県八頭郡八頭町〇〇〇

氏名 〇〇 〇〇

電話番号 000-0000-0000

平日の日中に連絡が取れる
番号をご記入ください。

八頭町住宅リフォーム等支援事業補助金交付

年度において標記補助金を下記のとおり受けたいので八頭町住宅リフォーム等支援事業補助金交付要綱第9条の規定により申請します。なお、町が本申請の内容を審査する上で必要な範囲において、申請者及び世帯員の住民基本台帳登録状況を閲覧することについて同意します。

記

交付申請額 金 200,000 円

裏面の収支予算にて算定した
補助金額をご記入ください。

1. 対象住宅に居住又は居住しようとする世帯員

氏名	生年月日	続柄	住所
〇〇 〇〇	昭和〇年〇〇月〇〇日	本人	—
〇〇 〇〇	昭和〇年〇〇月〇〇日	妻	
〇〇 〇〇	平成〇年〇〇月〇〇日	子	
〇〇 〇〇	平成〇年〇〇月〇〇日	子	鳥取県鳥取市〇〇〇〇〇
〇〇 〇〇	平成〇年〇〇月〇〇日	子の妻	鳥取県鳥取市〇〇〇〇〇
〇〇 〇〇	令和〇年〇〇月〇〇日	子の子	鳥取県鳥取市〇〇〇〇〇
	年 月 日		

※本欄は記入しないでください。

上

リフォームを行う住宅に居住する者（リフォーム後に同居する者も含む）をすべてご記入ください。
続柄は、申請者を基準にご記入ください。
申請時点で八頭町外に居住する者がいる場合は、当該者の住民票の写しを提出していただきます。

※八頭町以外の市区町村に住所を有する者がいる場合は、当該者の住民票の写しを添付すること。

2. 事業計画

対象住宅の所在地 ※申請者住所と異なる場合	八頭郡八頭町		
対象住宅の所有者 ※申請者と異なる場合			
対象住宅への転居予定日 ※対象住宅に居住していない 世帯員がいる場合	令和〇年〇〇月〇〇日		
事業実施予定期間	令和〇年〇〇月〇〇日から令和〇年〇〇月〇〇日まで		
補助対象事業の 目的及び内容	二世帯住宅とするため、次のリフォー 図る。 屋根改修（2階雨漏り修繕） トイレ改修（1箇所 和式から洋式へ） 外壁改修（塗装）等		申請時点の予定で構いません。 リフォームの目的と内容を 簡潔にご記入ください。

3. 収支予算

収入		支出	
補助金	200,000(A)円	対象経費	1,200,000(C)円
その他	1,000,000(B)円		円
合計	1,200,000(C)円	合計	1,200,000(C)円

(添付書類)

- 誓約書（様式第1号別紙1）
- 補助対象経費の内訳が記載された見積書の写し
- 補助対象事業に係る施工内容の分かる図面
- 補助対象事業着手前の現場写真
- 登記事項証明書等対象住宅の所有者が分かる書類
- 八頭町以外の市区町村に住所を有する世帯員の住民票の写し
- 市町村税の納税証明書（補助対象者が八頭町以外の市区町村に住所を有する場合に限る。）
- 第4条第2項に係る確認書（対象住宅の所有者と入居者が異なる場合に限る。）
- その他町長が必要と認める書類

【収支予算欄の記入方法】

見積額 = (C)
 $(C) \times 2/10 = (A) \leq 200,000$
 ※千円未満切り捨て
 $(C) - (A) = (B)$

(様式第1号別紙1)

誓約書

私は、八頭町の住民として定住の意思をもって居住します。

ただし、八頭町住宅リフォーム等支援事業補助金交付要綱第10条第1項各号のいずれかに該当することとなったときは、同条の規定に基づく返還命令に従い、既に交付を受けた補助金を返還します。

【交付要綱第10条第1項各号のいずれかとは】

- ・ 交付を受けてから5年以内に対象住宅を取り壊しまたは売却したとき
- ・ 交付を受けてから5年以内に八頭町から転出したとき
- ・ 交付申請から6月以内に八頭町に転入しないとき

令和〇年〇〇月〇〇日

申請者住所 鳥取県八頭郡八頭町〇〇〇

氏名 〇〇 〇〇

印

(自署の場合は、押印不要)

八頭町長 様